

4 基本的方向、施策ごとの目標・方向・取組・目標値一覧

基本理念(目指す姿)：健康で生き生きと活躍できるまちを実現する

基本的方向	I健康寿命の延伸と健康格差の縮小	胎児(妊婦)	乳幼児期		青少年期	高齢期	死亡	◇成人向け ○母子保健		
			0歳	20歳	65歳	施策の方向		具体的な取組	目標値	
2 個人の行動と健康状態の改善	がん			検診・精密検査受診率の向上 ウイルス感染によるがんの発症予防			①がん予防のためのリスク因子の啓発 ②がん予防のためのワクチン接種の推進 ③がん検診受診率と精密受診率の向上 ④がんに関する情報提供及び支援	◇がん予防のための普及啓発 ◇定期予防接種の実施 ◇がん検診受診率向上対策 ◇がん検診精密検査受診勧奨 ◇がん患者QOL向上事業	・がん検診受診率 ・精密検査受診率	
		生活習慣病の発症予防	妊産婦の生活習慣病予防	特定健診の受診率向上 メタボリックシンドロームの予防	新規脳梗塞・脳出血患者数の減少 新規虚血性心疾患患者数の減少		①特定健診の受診率向上 ②生活習慣病の発症予防(メタボ、LDL、高血圧) ③妊産婦の生活習慣病予防	◇特定健診・若年者健診(未受診者対策含む) ◇健診結果説明会 ◇特定保健指導 ◇生活習慣病重症化予防事業 ◇高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 ○母子手帳交付時健康教育 ○産婦における健康増進事業(妊婦健診)	・新規脳梗塞、脳出血、虚血性心疾患患者数 ・血圧Ⅱ度以上者割合 ・LDLⅠ80以上者割合 ・内臓脂肪症候群該当者・予備軍割合 ・特定健診受診率 ・特定保健指導実施率 ・特定保健指導対象者の減少率 ・内臓脂肪症候群該当者の減少率 ・妊婦健診8回目有所見者割合	
			糖尿病(CKD)	糖尿病の重症化・合併症予防 新規透析導入患者数の減少			①糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進	◇糖尿病性腎症重症化予防プログラム ◇高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	・新規人工透析導入患者数 ・糖尿病性腎症による新規透析導入患者数 ・40・50代のHbA1c6.5%以上者割合 ・HbA1c8.0%以上者割合 ・糖尿病未治療者(中断者含む)割合	
	栄養・食生活	朝食を欠食する子どもの減少 肥満傾向児、痩身傾向児の減少	適正体重を維持している者の増加 朝食欠食者の減少 バランスのよい食事を摂っている者の増加 野菜摂取量の増加			①肥満・やせに対する健康教育の実施 ②朝食と睡眠、メディア利用等のライフステージに応じた健康教育の実施 ③小中学校との連携	○母子手帳交付時健康教育 ○妊婦健診 ○乳幼児健診 ○離乳食教室 ○健康相談 ○食育推進事業(食改事業) ○食生活改善事業(食改事業) ○各種健康教育	・肥満傾向児 ・痩身傾向児 ・妊娠前の妊婦の体格(痩せ・肥満) ・低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合 ・朝食欠食(子ども、成人)		
	身体活動・運動	運動を習慣的に行っていないこと減少	個人の運動習慣の定着化 日常生活における歩数の増加(健康アプリの普及) 運動しやすい環境づくり			①ライフステージに応じた身体活動に関する健康教育の実施 ②小中学校との連携 ③介護予防のための健康教育 ④健康ポイント事業における身体活動・運動の啓発	○乳幼児健診 ◇健康教育、保健指導 ○健康相談 ○訪問、電話相談 ○周知啓発 ◇健康ポイント事業	・1回30分以上週2回の運動を1年以上継続者 ・1日1時間以上の身体活動をしている人 ・健康アプリ利用者の平均歩数		
	生活習慣の改善	休養・睡眠(メディア)	夜22時以降に就寝する3歳児の減少	睡眠時間が十分に確保できている者の増加			①睡眠に関する健康教育(母子保健事業、健診受診者) ②小中学校との連携 ③睡眠に関する情報発信	○乳幼児健診 ◇健康教育、保健指導 ○健康相談 ○訪問、電話相談 ○周知啓発	・睡眠で休養がとれている人の割合 ・十分な睡眠時間がとれている3歳児の割合 ・22時以降に就寝する3歳児の割合 ・1日2時間以上のメディア利用がある3歳児の割合	
		飲酒	妊娠中の飲酒者をなくす	適量飲酒の推進 (生活習慣病のリスクを高める量の飲酒者・毎日飲酒者の減少)			①健診受診者への健康教育、ポピュレーションアプローチ ②妊婦への健康教育	◇成人への健康教育、保健指導 ○母子手帳交付時健康教育 ○健康相談 ○訪問、電話相談 ○周知啓発	・多量飲酒者の割合 ・毎日飲酒する者の割合 ・妊娠中の飲酒者の割合	
		喫煙	妊娠中の喫煙者をなくす 育児中の両親の喫煙の減少	喫煙者の減少40-74歳			①健康教育、ポピュレーションアプローチ ②母子保健事業における喫煙への健康教育 ③多職種との連携	◇成人への健康教育、保健指導 ○母子手帳交付時健康教育 ○乳幼児健診 ○健康相談 ○訪問、電話相談 ○周知啓発	・喫煙者(特定健診受診者)の割合 ・妊娠中の喫煙者 ・育児中の父母の喫煙者割合 ※自宅や屋内、自動車内などの喫煙は0%を目指す。	
		歯・口腔の健康	3歳児のむし歯保有率の減少 12歳の一人平均むし歯数の減少	歯科健診受診者の増加 (妊婦歯科健診、歯周病検診、高齢者歯科健診)			①妊婦歯科健診の受診率向上 ②歯周病検診の実施 ③オーラルフレイル予防の推進	○妊婦歯科健診 ○幼児歯科健診、歯科保健指導の実施 ○むし歯予防教室 ○フッ化物洗口、フッ素塗布 ○歯周病検診、高齢者歯科健診 ◇健康教育(高齢受給者証交付等) ◇高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	・3歳児むし歯保有率 ・12歳1人平均むし歯数 ・妊婦歯科健診受診率 ・高齢者歯科健診受診率 ・歯周病検診受診率	
	生活機能の維持向上(ロコモ・やせ)		骨粗鬆症検診受診率の向上	フレイルの予防と啓発 ロコモティブシンドロームの減少			①骨粗鬆症の検診受診率向上と重症化予防 ②フレイル、ロコモティブシンドロームの予防の推進	◇骨粗鬆症検診 ◇高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	・骨粗鬆症検診受診率 ・後期高齢者健診の質問票(ロコモ関連)	
3 社会環境の質の向上	つながり・こころの健康を守る環境整備	妊娠期からの切れ目のない支援体制の整備 相談体制の充実	地域で健康づくりに関する活動を行う人材の増加	社会活動を行っている者の増加(特に高齢者)		①地域で健康づくりに関する活動を行う人材の育成、支援 ②相談窓口の周知、相談体制の充実 ③妊娠期からの切れ目のない支援体制の整備	◇こころの健康相談 ○こころの健康に関する情報の周知 ○産後ケア事業 ○心理相談	・健康づくり推進員の人数		
	自然に健康になれる環境づくり	健康アプリの活用促進 減塩食品の普及啓発 望まない受動喫煙の機会を有する者の減少				①健康アプリの周知、ユーザー数、健康アプリの活用促進 ②受動喫煙防止についての情報の周知 ③食品を適切に選択するための情報発信	◇健康ポイント事業 ◇受動喫煙に関する情報の周知 ○健康教育	・「もっと健康!げんき!アップくまもと」ダウンロード者数		
	誰もがアクセスできる健康増進のための基盤整備	健康づくりに関する積極的な情報発信 各種団体や企業との連携による地域づくり				①健康づくりに関する適切な情報配信の継続 ②市全域での健康づくりに取り組む地域づくりの醸成	○健康づくりに関する情報発信 ◇成人学習講座 ○健康づくりに取り組む各種団体や企業との連携	・広報での健康に関する情報配信の継続 ・ホームページやSNSによる健康に関する情報配信 ・地域学習会への支援の増加		
4 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり	若年女性のやせ(BMI18.5未満)の減少 適量飲酒の推進(特に女性) 運動を習慣的に行っていないこと減少	骨粗鬆症検診受診率の向上 妊産婦の喫煙者のなくす 肥満・痩身傾向児の減少	低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の減少 ロコモティブシンドロームの減少 社会活動を行っている高齢者の増加 健康不明者の減少			【こどもと女性】 ①ライフステージに応じた保健指導・栄養指導の実施 【高齢者】 ①フレイル、ロコモティブシンドローム予防の推進 ②健康不明者の把握		・低出生体重児の割合 ・75歳以上の健康不明者の把握率		